

1 勤務医の負担軽減及び処遇改善について

(1) 医師と医療関係他職種と事務職員等における役割分担

項目	取り組み内容
初診時の予診の実施	・外来看護師が中心となり患者情報を聴取するときから多職種で関わる。
静脈採血等実施	・看護師及び臨床検査技師による静脈採血の実施
入院の説明の実施	・入院が決定した場合、看護師より入院の説明を実施。
検査手順の説明の実施	・看護師、臨床検査技師、放射線技師が実施。
服薬指導	・薬剤師が実施
医師事務作業補助者の活用	・医師事務作業補助者の配置による電子カルテ入力補助、入院サマリー、紹介状の返信書類及び診断書等の作成補助業務

(2) 医師の勤務体制等にかかる取り組み

勤務計画、連続当直を行わない勤務体制の実施
予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮
当直翌日の業務内容に対する配慮

高の原中央病院 院長